



vol.14
R6.2.19

自由と個人の尊厳・思索と己の完成



第二中学校出前講座

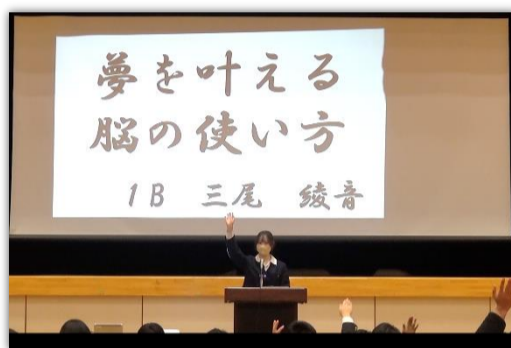
1月23日(火)に第二中学校へ出前講座に行ってきました。地域探究チームの29名にお願いし、4クラス同時開講で7名程のチームに別れて活躍してもらいました。学校説明や探究活動の体験を通して中学生から「楽しく分かりやすく教えてもらった」「素敵で楽しそうな高校」などの感想をたくさんいただきました。地域探究チームの皆さん、お疲れ様でした。



の三尾綾音さんが最優秀賞に選ばれました。この取組みを通して、深く考える力・文章を書く力・自己表現力を磨き、これからの自己の進路実現に向けて頑張ってください。

※以下は各クラスの代表者とタイトルの一覧です。

1A 丸山 莉奈	コミュニケーションは伝わることで楽しくなる
1B 三尾 綾音	夢を叶える脳の使い方
1C 丹羽 小月	踏み出す勇気をもつ
1D 永屋 心愛	自由とは何か
1E 西尾 梨世	見えないなにか
1F 長谷川 瑛太	「目」から変わる発表



2年生 探究学習発表会

2月13日(火)7限に2年生の探究学習学年発表会が体育館で行われました。1年生の弁論大会と同様に、準備期間・クラス発表を経て、クラス代表6名が発表しました。1年生も聴衆として参加する中、代表の生徒たちは素晴らしい発表を披露してくれました。今年度は、伝える技術を重視したプレゼン発表という趣旨で、2年間の集大成として、代表者が熱く語る姿、その熱量は、聴く側の人間にしっかりと伝わってきました。終了後の審査の結果、E組の吉村琉季さんが最優秀賞に選ばれました。

※以下は各クラスの代表者とタイトルの一覧です。

2A 市川 結愛	世界と「未来」をつくる
2B 下田 小雪	恵那市の人口減少対策
2C 半場 千紘	色を通してみる社会
2D 松瀬 啓太郎	植物と人間の共存から考える未来
2E 吉村 琉季	救えるいのち
2F 小林 希凜	自分の子に障害があると言われたら



高等学校フェアに参加してきました

1月27日(土)恵那地区の高等学校フェアが実施されました。今年で3年目になりますが、中学1年生・2年生と保護者を対象に、各高校が日頃の学習の成果を発表したり、学校紹介をしたりする催しです。本校からは生徒会の学校紹介と、地域探究チームの探究活動の発表を行いました。昼から2時間の開催でしたが、来場した中学生と保護者は合計324名で、中津高校のブースに148名が見に来られました。大盛況の内に終わりましたが、生徒会と探究チームの皆さんは準備から本番まで本当にお疲れ様でした。



1年生 弁論大会

2月6日(火)7限に、1年生の「弁論大会」の学年発表が行われました。この取組みは、自分の興味ある事柄について自分の考えを5分程度で発表するものです。11月から準備を始めて、1月からすべての生徒がクラスで発表を行った後、クラス代表が今回の学年発表に臨みました。どの生徒も熱の入った弁論で、生き生きと自分の主張を述べていました。このデジタル社会にあって、自分の声だけで自己を表現する様子に新鮮さと感動を覚えました。終了後の審査の結果、B組